

「令和4年度 横浜市若年性認知症支援コーディネーター事業委託（新規3か所）」契約結果

「令和4年度 横浜市若年性認知症支援コーディネーター事業委託（新規3か所）」について、公募型プロポーザル方式で、受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

1 件名

令和4年度 横浜市若年性認知症支援コーディネーター事業委託（新規3か所）

2 委託内容

若年性認知症の人が本人の状態に応じた適切な支援が受けられるよう、若年性認知症支援コーディネーターを配置し、若年性認知症の人や家族、企業等からの相談に応じるほか、若年性認知症の人の支援に関わる支援者のネットワークの調整や研修会の開催等を行う。

3 契約の相手方及び契約金額

契約の相手方	契約金額
医療法人社団 緑成会	4,499,999円
医療法人社団 鵬友会	4,485,360円

※3事業者の募集を行いました。2事業者のみの応募でした。

4 契約日

令和4年6月1日

5 評価結果

提案者	評価点数	順位
医療法人社団 緑成会	517	1位
医療法人社団 鵬友会	467	2位

6 評価基準・評価委員会開催経過等

評価委員会 開催日時	令和4年3月24日（木） 9時30分～10時45分
評価委員会 開催場所	市庁舎18階さくら14
評価委員 出席状況	5人中4人出席
評価基準	別紙のとおり

7 問い合わせ先

健康福祉局 高齢在宅支援課 認知症等担当 TEL:045-671-4129

評価基準票

No.	評価項目	評価事項（評価基準）	上限配点	比重
1	医療機関の概要			
2	相談支援体制		50	28.4%
(1)	相談窓口	相談支援を実施するための体制整備に取り組んでいるか。		
(2)	人員体制			
(3)	相談支援内容			
3	ネットワーク構築・研修会		35	19.9%
(1)	ネットワーク構築	ネットワーク構築や研修会の開催に主体的に取り組んでいるか。		
(2)	研修会			
4	居場所づくり・社会参加支援		10	5.7%
		本人ミーティングやつどい等の若年性認知症の人の居場所の運営支援や立ち上げ支援等に取り組んでいるか。		
5	普及啓発・本人発信支援		20	11.4%
		市民、企業、医療、介護、福祉等広く若年性認知症の理解促進に向けた普及啓発に取り組んでいるか。		
6	若年性認知症の支援に関する実績		40	22.7%
		若年性認知症の支援に関する十分な実績があるか。		
7	その他（アピールポイント）		15	8.5%
		これまでの実績や病院の機能・役割等を生かしたアピールポイントがあるか。		
8	障害者雇用及びワークライフバランスにおける取組について		6	3.4%
		障害者雇用に関する取組およびワークライフバランスに関する取組がされているか。		
合計			176	100.0%